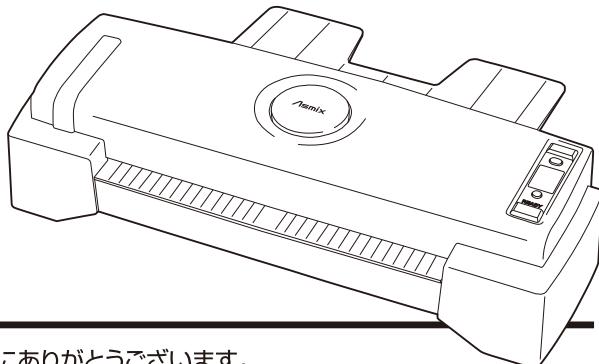


6口一ラーラミネーター 品番 L620A3/LA621A3 取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。



この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」(1・2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に保管してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障・不具合がありましたら、お買い上げの販売店までお申し付けください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り・使用中に生じた故障・その他の不具合・使用によって受けられた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ラミネート専用フィルム内面の熱可塑性樹脂(EVA)を溶かして接着する為、ヒーターを使用しています。お買い上げ当初に、におい・わずかな油煙が出る場合は換気をして、しばらく空転させてください。
- においが強かったり煙が多く出る場合は、電源を「切」にして、プラグをコンセントに抜き、カスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

仕 様

ウォームアップ時間	約60秒間(設定・周囲の温度により異なる)	制御機能	マイコン式温度速度コントロール ラミネート厚センサー フィルム余白センサー ジャムセンサー オートパワーオフ機能 フィルム挿入防止機能
最大ラミネート厚	1.0mm(フィルムの厚さ含む)		
ラミネート速度	最速33.3mm/秒 ≈A4サイズ1枚当たり約9秒 (設定・周囲の温度により異なる)		
最大ラミネート幅	307mm(A3サイズ対応)		
設定温度	約130°C	コードの長さ	約1.3m
ローラー本数	6本	使用電源	AC100V(50/60Hz)
操作機能	逆転スイッチ・フィルム選択スイッチ 用紙選択スイッチ・電源スイッチ	消費電力	1400W(50/60Hz)
表示機能	液晶表示画面・電源ランプ・レディランプ・ 逆転ランプ・フィルム余白ブザー レディブザー	外形寸法 (突起部含まず)	W522xD179(リアレー使用時363)×H128mm
		質量	約4.3kg
		付属品	取扱説明書・保証書・リアトレー

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター ☎050-3381-5100

受付時間:AM10:00~12:00/PM1:00~5:00 月曜日~金曜日(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。



注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)



この記号は
してはいけない「禁止」内容です。



この記号は
必ず実行していただく「強制」内容です。

!**警告**

説明書を読む	ご使用の前に必ず取扱説明書をよく読む	プラグを抜く	お手入れの時は プラグを必ず抜く けがをする恐れがあります。
子供使用禁止	子供の手の届く所で使用しない けがをする恐れがあります。	水ぬれ禁止	水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。
100V以外禁止	交流100V以外の電圧で使用しない 感電・火災の原因になります。	分解禁止	絶対に分解・修理・改造をしない けがをする恐れがあります。 ●修理は販売店までお申し付けください。
可動部注意	内部に可動部がある 接触しないように注意する けがをする恐れがあります。	強制	熱に弱い敷物の上・ 燃えやすい物の近くで使用しない 火災の原因になります。
锐利な角注意	鋭利な角・縁がある 接触しないように注意する けがをする恐れがあります。	禁止	本体の上に物を置かない 火災の原因になります。
禁止	電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、重い物を載せたり、束ねたりしない ショート・感電・火災の原因になります。	禁止	電源コードが破損した時は ご自身で修理しない ショート・感電・火災の原因になります。 ●修理は販売店までお申し付けください。
禁止	取り出し口に手を入れない けがをする恐れがあります。		

⚠ 注意



熱器具に
近づけない
ショート・感電・火災の
原因になります。



湿気、水気のある所・屋外に
置かない
ショート・感電の原因に
なります。



ぬれ手禁止

プラグをぬれた手で
抜き差ししない
感電の原因になります。



不安定な所に置かない
けがをする恐れがあります。



強制

プラグは根元まで
確実に差し込む
感電・火災の原因になります。



直射日光の当たる所に
置かない
変色・変形・故障の原因に
なります。



プラグを抜く

移動させる時は
プラグを必ず抜く
ショート・感電・火災の
原因になります。



ほこりの多い所に置かない
故障の原因になります。



プラグを抜く

プラグを抜く時は電源コードを
引っ張らずプラグを持って抜く
ショート・感電・火災の
原因になります。



落としたり衝撃を与えない
故障の原因になります。



禁止

タコ足配線をしない
感電・火災の原因になります。



ラミネート以外の目的で
使用しない
故障の原因になります。



プラグを抜く

長時間使用しない時は
プラグを必ず抜く
事故・感電・火災の原因に
なります。



シンナー・ベンジン・ガソリン・
クレンザー等は使用しない
変色・変形・キズの原因に
なります。

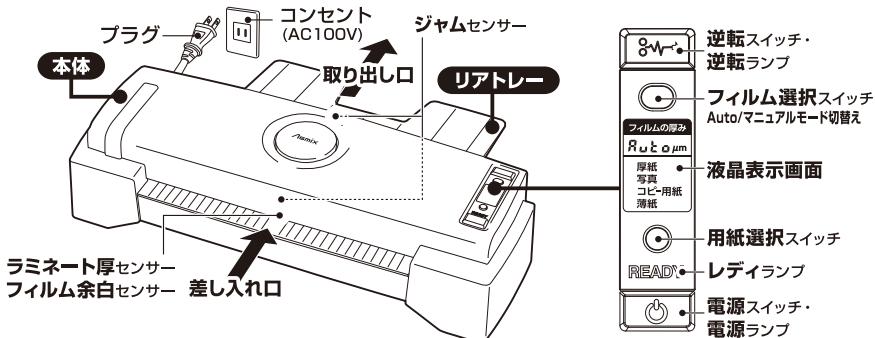


禁止

加工禁止物はラミネートしない(以下に表記の物は加工禁止物です)

- 何らかはさんでいないフィルム・切ったフィルム・片面だけのフィルム
- 最大ラミネート厚(フィルムの厚さ含む)以上の加工物
- 湿った紙・折れたままの紙・反ったままの紙
- 紙以外の物
(金属・布・木・ガラス・ビニール・セロハン・塩ビ・ポリエチレン・クレジットカード・プラスチック製カード等)

各部の名称・スイッチの使い方



電源スイッチ 電源ランプ	電源スイッチを「入」にすると電源が入り、電源ランプが赤色に点灯し、ウォームアップを開始します。 ●長時間使用しない時・お手入れの時・本体を移動する時は電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いてください。
レディブザー レディランプ	ウォームアップが完了すると、レディブザーが「ピッ！」と鳴り、レディランプが緑色に点灯し、使用可能をお知らせします。 ●電源スイッチを「入」にして約60秒後にウォームアップが完了します。 ●レディランプはラミネート中は消灯し、ラミネートが終わると点灯します。
逆転スイッチ 逆転ランプ	作動中は内部のローラーが逆回転し、逆転ランプがオレンジ色に点滅します。 ●ウォームアップ中に加工物を入れても、ローラーに入らず逆転ランプが点滅します。 ●ラミネートを途中で止めて、加工物を取り出す時に押し続けてください。 ●加工物が一定時間に差し入れ口から取り出し口へ達しない時、逆転ランプが点滅し、電源が切れます。P.7「逆転ランプが点滅し、電源が切れる時」参照 ●5mm以上のフィルムの余白を検知すると、フィルム余白ブザーが「ビーピーピー！」と鳴り、逆転ランプが点滅します。P.5「フィルムと紙の余白が5mm以上の時」参照
液晶画面表示	Autoモード・マニュアルモード(設定中のフィルム厚・紙の厚さ)を表示します。
通常は Autoモード のため 設定不要	フィルム選択スイッチ Auto/マニュアルモード切替え マニュアルモード時にフィルム厚を設定します。 用紙選択スイッチ マニュアルモード時に紙の厚さを設定します。

主な機能

ラミネート厚センサー	自動でフィルム厚・紙厚を検知して、仕上がりを調整します。
フィルム余白ブザー フィルム余白センサー	5mm以上のフィルムの余白を検知すると、フィルム余白ブザーが「ビーピーピー！」と鳴り、逆転ランプが点滅します。P.5「フィルムと紙の余白が5mm以上の時」参照
フィルム挿入防止機能	ウォームアップ中に加工物を入れてもラミネートされず逆転ランプが点滅し、加工物をムダにしません。
ジャムセンサー	加工物が一定時間に差し入れ口から取り出し口へ達しない時、逆転ランプが点滅し、電源が切れます。P.7「逆転ランプが点滅し、電源が切れる時」参照
オートパワーオフ機能	電源スイッチを「入」にしたまま、約30分間経過すると、節電のため電源スイッチは「切」になります。 ●そのまま使用しない時はプラグを必ず抜いてください。

設置方法

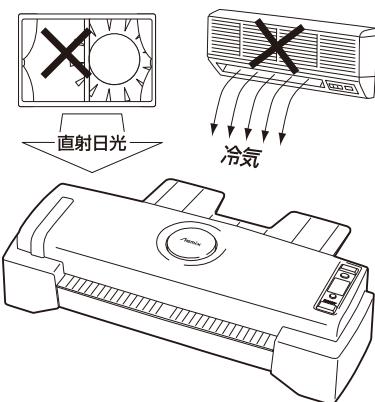
●本体を移動する時はプラグが抜けていることを必ず確認ください

●本体はコンセントの近くに設置してください

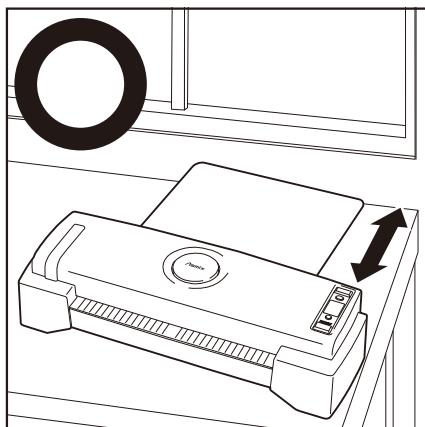
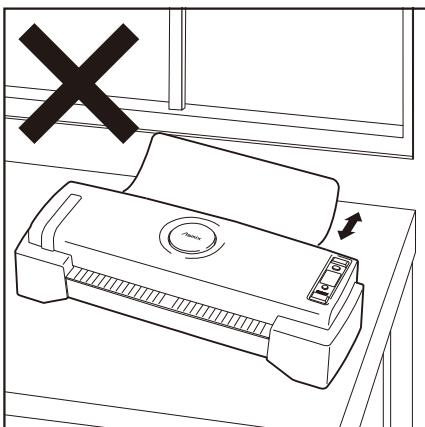
●いつでも簡単にプラグが抜き差しできるよう物をコンセントの周りに置かないでください

以下のような所に置かないでください

- ストーブ等の発熱する物・
熱に弱い物・
燃えやすい物の近く
- クーラー等の冷気・
直射日光が当たる所
- 傾いていたり、不安定な所
- 湿気、水気のある所・屋外
- 風通しの悪い所
- ほこりの多い所



1 加工物が壁等につかえないように取り出し口側を開けてください。



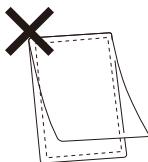
2 リアトレーをセットしてください。

ラミネートの仕方

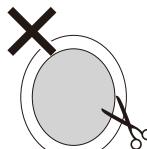
故障の原因になるため、絶対にお守りください

加工禁止物はラミネートしないでください

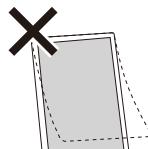
以下に表記の物は加工禁止物です



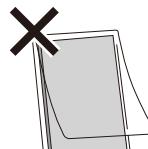
何もはさんでいない
フィルム



切ったフィルム



片面だけの
フィルム



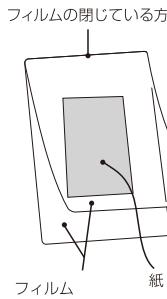
最大ラミネート厚
(フィルムの厚さ含む)
以上の加工物

- 何もはさんでいないフィルム・切ったフィルム・片面だけのフィルム
- 最大ラミネート厚(フィルムの厚さ含む)以上の加工物
- 湿った紙・折れたままの紙・反ったままの紙
- 紙以外の物(金属・布・木・ガラス・ビニール・セロハン・塩ビ・ポリエチレン・クレジットカード・プラスチック製カード等)

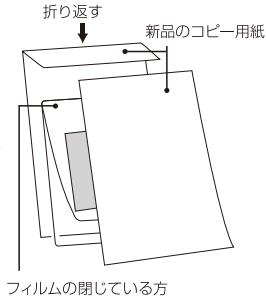
フィルムと紙の余白が5mm以上の時

フィルムと紙を新品のコピー用紙でカバーをしてください

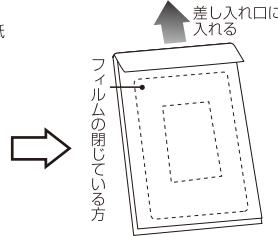
- ①紙をフィルムにはさんでください。



- ②フィルムと紙を新品のコピー用紙でカバーをしてください。



- ③フィルムの閉じている方から入れてください。



●5mm以上のフィルムの余白を検知すると
フィルム余白ブザーが「ビーピーピー！」と鳴り、逆転ランプが点滅します。

逆転スイッチを押して加工物を取り出し、新品のコピー用紙でカバーをしてください。

最大ラミネート厚をお守りください

- 最大ラミネート厚

フィルムの厚さを含む総厚…**1.0mm**まで

- 75・100・150・250μm以下のフィルムは故障の原因になります。

- 厚い物を入れる時は厚さを確認してください。

- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようコンセントの周りに物を置かないでください

1 プラグをコンセントに差し込み、
電源スイッチを「入」にしてください。
●電源ランプが点灯し、ウォームアップを開始します。

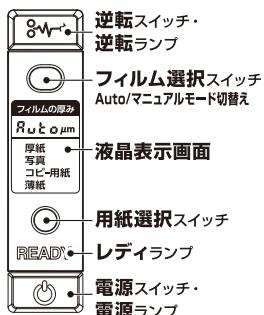
2 ウォームアップが完了するまで
約60秒間お待ちください。

- ウォームアップが完了するとレディランプが鳴り、
レディランプが点灯します。
- ウォームアップ時間は設定・周囲の温度により異なります。
- ウォームアップ中に加工物を入れてもローラーに入らず
逆転ランプが点滅します。

Autoモード 自動でフィルム厚・紙厚を検知して仕上がりを調整します

液晶表示画面が「Auto」表示になっていることをご確認ください。

●Autoモードできれいにラミネートできない場合、マニュアルモードでラミネートしてください。



マニュアルモード Autoモードできれいにラミネートできない場合、手動でフィルム厚・紙厚を設定してください

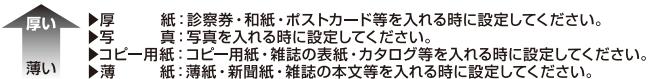
1 フィルムの厚さをフィルム選択スイッチで設定してください。

- 通常はAutoモードです。フィルム選択スイッチは1回押すごとに以下を繰り返します。



2 紙の厚さを用紙選択スイッチで設定してください。

- 用紙選択スイッチは1回押すごとに薄紙→コピー用紙→写真→厚紙を繰り返します。

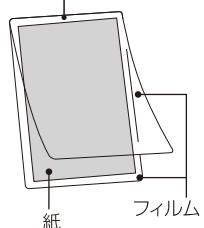


3 紙をフィルムの閉じている方に突き当てて
はさんでください。

- 熱で変色・変質する紙(感熱紙・クレヨン画・インスタント写真等)ははさむと仕上り不良の原因になります。
- 熱で消えるインクはラミネートするとインクが消えることがあります。
- フィルムと紙の余白は全て2~5mmにしてください。(フィルムの閉じている方を含め)
- フィルムと紙の余白が5mm以上の時は、新品のコピー用紙でカバーをしてください。P.5「フィルムと紙の余白が5mm以上の時」参照
- フィルムと紙の余白が2mm以下の時は、余白が接着されないことがあります。
- 加工禁止物はラミネートしないでください。
- P.5「故障の原因になるため、絶対にお守りください」参照
- インク・のりがついている紙は乾いてからフィルムに入れてください。
- ラミネートされた加工物ははがしたり、やり直しはできません。
- 再生できない物・貴重な物はラミネートをしないでください。
- 「Asmix」のフィルムをご使用ください。他社製品のご使用は故障の原因になります。

**フィルムと紙の余白は
全て2~5mm**

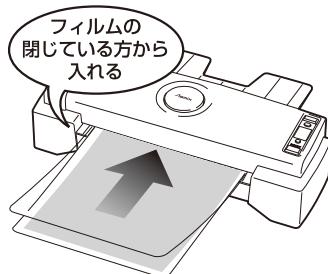
フィルムの閉じている方含め



ラミネートの仕方

- ④ フィルムの閉じている方から
差し入れ口の中心にまっすぐ入れてください。
加工物が入り始めたら手を離してください。

- ラミネート中は本体から離れないでください。
- フィルムの閉じていない方から入れると
故障の原因になります。
- 加工物を斜めに入れる詰まりの原因になります。



加工物が斜めに入った時・途中で止める時

逆転スイッチを押し続けて加工物を取り出してください。

- 加工物を無理に引っ張り出さないでください。
- 加工物を再度入れ直す詰まりの原因になります。

逆転ランプが点滅し、電源が切れる時

加工物を取り出し、再度電源を入れてください。加工物を差し入れ口から奥のローラーまで素早く
入れ直し、自動的に入り始めたら手を離してください。

- 加工物が一定時間に差し入れ口から取り出し口へ達しない時、逆転ランプが点滅し、電源が切れます。

フィルム余白フマーが「ピーーーー！」と鳴り、逆転ランプが点滅する時

P.5「フィルムと紙の余白が5mm以上の時」参照

- ⑤ ラミネートされた加工物がリアトレーに出たら、取り出してください。

- 加工物を取り出し口から無理に引っ張り出さないでください。
- ラミネートされた加工物は速やかに取り出し、水平な場所に置いて冷ましてください。
- リアトレーに出ても取り出さないと、加工物が曲がります。

連続して加工物を入れる時

先に入れた加工物をリアトレーから取り出して、レディランプの点灯を確認後、
次の加工物を入れてください。

- 厚い紙・色の濃い紙・150μm以上のフィルムを使用した加工物は、10~20秒間 間隔をあけて入れてください。
- レディランプが消灯したら、再度 点灯するまでお待ちください。
ラミネートするとローラーの温度が下がり、ウォームアップが必要になることがあります。

- ⑥ 使用後は電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いてください。

- 電源スイッチを「入」にしたまま約30分間経過すると
オートパワーオフ機能が働き、電源スイッチは「切」になります。
しばらく使用しない時は、プラグを必ず抜いてください。



お手入れの仕方

ローラーのそうじ

約80枚ラミネートするとローラーにフィルムの接着剤が汚れとして残り、
フィルムが巻き付き、詰まりの原因になります。

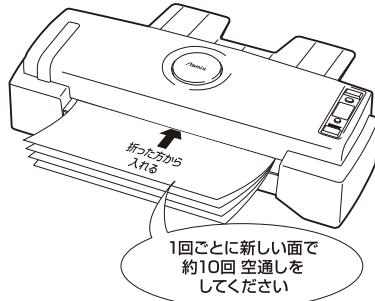
定期的にお手入れをしましょう。

- 1.電源スイッチを「入」にして
レディブザーが鳴り、レディランプが点灯する
までお待ちください。

- 液晶表示画面が「Auto」表示になっていることを
ご確認ください。

- 2.新品のコピー用紙を2枚ふたつ折りにして、
約10回空通しをしてください。

- コピー済みの用紙は熱でトナーが溶けるため
使用しないでください。
故障の原因になります。



本体のお手入れ

- 柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから乾いた布で拭きとってください。

お願い

- シンナー・ベンジン・ガソリン・クレンザー等は使用しないでください。
- 分解・修理・改造は絶対にしないでください。●お手入れの時はプラグを必ず抜いてください。

こんな時は	処 置	
電源スイッチを「入」にしても電源ランプが消灯している	プラグは根元まで確実に差し込んでください。 電源スイッチを「入」にしたまま30分間以上経過していませんか? 電源スイッチを入れ直してください。	
加工物が入っていかない	レディランプが緑色に点灯していますか? レディランプが緑色に点灯するまでお待ちください。 最大ラミネート厚以上の加工物・加工禁止物を入れていませんか? 加工禁止物は入れないでください。 P.5「故障の原因になるため絶対にお守りください」参照	
加工物が横に波打ちしたり、変形してラミネートされる	Auto モードの時	マニュアルモードに切替えてラミネートしてください。 P.6「マニュアルモード」参照
加工物が縦に波打ち 十分にラミネートされず白っぽい	マニュアル モードの時	紙厚を薄く設定してラミネートしてください。
	Auto モードの時	レディランプが緑色に点灯していますか? レディランプが緑色に点灯するまでお待ちください。 厚い紙・色の濃い紙・150μm以上のフィルムを使用した加工物を連続して入れていませんか? 10~20秒間、間隔をあけて入れてください。 P.7「連続して加工物を入れる時」参照
加工物がしづわになる	マニュアル モードの時	マニュアルモードに切替えてラミネートしてください。 P.6「マニュアルモード」参照
	紙厚を厚く設定してラミネートしてください。 最大ラミネート厚以上の加工物・加工禁止物を入れていませんか? 加工禁止物は入れないでください。 P.5「故障の原因になるため絶対にお守りください」参照	
加工物の中心にスジが残る	逆転スイッチで戻した加工物を再度入れ直してませんか? 加工物を再度入れ直すと詰まりの原因になります。	
ラミネートしようとする 逆転ランプが点滅し電源が切れる	加工物の裏面を上にしてラミネートしてください。 再度電源を入れ、加工物を差し入れ口から奥のローラーまで素早く入れ直してください。 P.7「逆転ランプが点滅し、電源が切れる時」参照	

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店まで下記の事項をできるだけ詳しくお申し付けください。
 ① 故障状況 ② 品番「L620A3/LA621A3」 ③ ご購入年月日（保証書に記入されています。）

保証とアフターサービス ●よくお読みください

修理・ご不明な点等はまずお買い上げの販売店までお申し付けください

■ 保証書

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

■ 保証期間

お買い上げの日より1年間です。

保証期間中でも、有料になりますので保証書をよくお読みください。

※分解されると、保証が無効になります。

■ 修理を依頼される時は

P.9「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて、お買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品を**お持込**の上、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、有料で修理させていただきます。

■ 出張修理は行っておりません

点検・修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。

■ お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

お願い 修理をお申し付けいただく時は付属品も一緒に持込ください

■ 便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話() -

愛情点検

長年ご使用のラミネーターは点検を!



このような
症状は
ありませんか

- 電源を入れても可動しなかったり、途中で止まつたりする。
- 電源コードに傷があったり、動かすと通電したり、しなかつたりする。
- 異常な発熱・異音・異臭がする。

ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、安全性を損なって事故につながることがあります。

故障・事故防止のために、**電源スイッチ**を「切」にし、プラグをコンセントから必ず抜き、お買い上げの販売店までお申し付けください。

保証内容（修理規定）

- 取扱説明書・本体貼り付けラベル等の使用上の注意に従った使用方法で
保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで製品と本書と、お買い上げが
証明できる領収書やレシートを**お持込**の上、修理をお申し付けください。
(ロ)お送りいただく場合の梱包・輸送の費用等はお客様のご負担になります。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下等による故障・損傷。
(ハ)火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)等
による故障・損傷。
(ニ)車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障・損傷。
(ホ)本書のご提示がない場合。
(ヘ)本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、
あるいは字句を書き替えられた場合。

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとににおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、
お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、
お買い上げの販売店またはカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

6ローラーラミネーター

保証書

持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	(
	お買上げ日	
販売店名・住所・電話番号		
電話() -		

見本

品 名 6ローラーラミネーター
品 番 L620A3/LA621A3
保証期間 お買上げより1年間

店様にお願い〉
左記に記入または捺印のない場合は、
必ず販売店様発行の領収書等、
お買上げの年月日・店名等を
証する物をお貼りください。

株式会社アスカ

保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について

お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前・ご住所・電話番号)は保証期間
内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用
目的の範囲をこえて利用することはございません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第
三者(修理委託先は除く)に開示または提供いたしません。

カスタマーサービスセンター ☎ 050-3381-5100

受付時間: AM10:00~12:00/PM1:00~5:00

月曜日~金曜日

(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

修理メモ